

# 基幹教育キックオフシンポジウム

## 大学における学びのあり方を問い直す



九州大学は、平成26年4月に学士の教育課程の全面的な見直しを行い、新たに基幹教育を開始しました。基幹教育は、「学び方を学ぶ」「考え方を学ぶ」場を提供することで、生涯にわたって自律的に学び続ける態度、幅広い視野、専門を異にする他者と協働して問題を発見・解決するスキルを有したアクティブ・ラーナーの育成を目指しています。本シンポジウムは、基幹教育の構想と展望を広く社会に発信すると同時に、学外から高等教育・教養教育の専門家をお招きし、本学の次世代育成を担う基幹教育について開かれた議論を行うことを目的としています。

### 基調講演 I

13:20~

## 「大学における教え方を問い直す -20世紀型から21世紀型へ-

国際教養大学学長 鈴木 典比古



インディアナ大学経営大学院博士課程修了。経営学博士(Doctor of Business Administration)。ワシントン州立大学経営経済学部准教授、イリノイ大学経営学部助教授、国際基督教大学教養学部社会科学科准教授、同教授、同副学長、同学長を経て現職。中央教育審議会大学教育部会委員、大学設置・学校法人審議会委員、国立大学法人評価委員会委員。



## 「教育のオープン化 -いったい何が起こるのだろう-

マサチューセッツ工科大学教授 宮川 繁

アリゾナ大学博士課程修了。言語学博士(Ph.D. in Linguistics)。オハイオ州立大学教授を経て現職。専門は理論言語学、「教育とメディア」。MITの授業をインターネットで配信する「オープンコースウェア構想」の中心人物。2014年3月より東京大学総合教育研究センター特任教授・オンライン教育担当ディレクター。

### 基調講演 II

14:05~

### 取組報告

15:00~

## 「基幹教育とは -アクティブ・ラーナーの育成を目指して-

九州大学基幹教育院副院長 谷口 説男

### パネルディスカッション

15:30~

## 「次世代育成を担う 基幹教育への期待と展望」

ゲスト  
パネリスト



吉見 俊哉

東京大学副学長  
大学院情報学環教授

東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。東大新聞研究所助教授、同社会情報研究所助教授、教授を経て現職。社会学・文化研究・メディア研究専攻。著書に『大学とは何か』(岩波新書、2011年)他。



山田 礼子

同志社大学  
教育支援機構副機構長  
学習支援・  
教育開発センター長  
社会学部教授

カリフォルニア大学ロサンゼルス校教育学研究科社会科学・比較教育学専攻博士課程修了。教育学博士(Ph.D. in Education)。プール学院大学助教授等を経て現職。著書に『学士課程教育の質保証へむけて-学生調査と初年次教育からみえてきたもの』(東信堂、2012年)他。

パネ  
リスト



谷口 説男

九州大学  
基幹教育院副院長

大阪大学大学院理学研究科前期課程修了。理学博士(大阪大学)。九州大学工学部助手、講師、助教授、数理学研究科助教授、教授を経て現職。著書に『確率解析』(培風館、2013年)他。



高山 倫明

九州大学大学院  
人文科学研究科教授

九州大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。専門は日本語学、日本語音韻史。島根大学助教授、名古屋大学助教授、九州大学助教授を経て現職。総長特別補佐、人文科学研究科副院長、文学部評議員、人文科学研究院長を歴任。



園田 佳巨

九州大学大学院  
工学研究科教授

九州大学大学院修士課程修了。博士(工学)。防衛大学校助手、講師、九州大学助教授を経て現職。著書に『工学基礎 固体力学』(共立出版、2005年)他。

司会



新谷 恭明 九州大学基幹教育院教授

立教大学大学院文学研究科教育学専攻単位取得退学。九州大学教育学部講師、助教授、教授、大学院人間環境学研究院教授を経て現職。九州大学百年史編集委員長。著書に『尋常中学校の成立』(九州大学出版会、1997年)他。

問い合わせ

九州大学学務部基幹教育課 〒819-0395 福岡市西区元岡744  
電話: 092-802-5913  
E-mail: kickoff@artsci.kyushu-u.ac.jp

参加申込

以下のホームページからお申し込みください。

<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp>

